

海に、 森を建てる。

現場を仕切るのは、西松建設ではなく中高生。
海の森と呼ばれるほど、CO₂を吸収するサンゴ。
その養殖に、玉川学園の生徒と挑戦中です。

気候変動が生態系を脅かしている海の中。
減少しつづける命を救うため、
十年前、設立された「サンゴ研究部」。
私たちは、その活動をお手伝いしています。

わずかな海水温の上昇が命取りになる、
サンゴ苗の移送や、特殊な水槽の設置。
私たちができるのは基礎的なことだけど、
やれることは徹底的にやりたい。

どんな現場でも、重要になるのが土台。
みんなが活動に集中できるように。
努力が無駄にならないように。
西松建設が、研究部の土台になれば。

年齢も境遇も、全然ちがう私たちだけど。
環境問題に取り組む、その想いは同じ。
終わりが見えなくても。
仲間をずっと支えよう、そう決めたのです。

一緒に、カーボンゼロへ。

